江東区議会議員
やしきだ綾香 あやか
区政レポート
2017 新春

発行：江東区議会 民進党・無所属クラブ
〒135-8383 江東区東陽4-11-28
TEL 03-3647-1111（江東区役所）
やしきだ綾香事務所
〒136-0074 江東区東砂3-17-17
TEL03-3646-5024　FAX03-3646-9766
mail yasikidaayaka@yahoo.co.jp
屋敷田綾香

100%砂GIRL

やしきだあやか区議の江東区議会第3回定例会一般質問の概要です。（Qは、やしきだ区議の質問、Aは、行政側答弁）

2020 オリンピック・パラリンピックに向け 江東区の魅力を発信するPR・広報を区長に提言

区民参加による著名人のPR動画出演、朝市など

やしきだあやか Q 4年後の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、本区としてどのようなPR・周知を考えていますか？

山崎区長 A 本区の最大の魅力としてPRしてくのが「スポーツへの熱い思い」と「厚い人情」であり、区民はもとより区内外の方々に区の魅了を体感していただけるような取り組みをすすめてまいります。

やしきだあやか Q 本区のPR動画江東区の履歴書はどのような点に重点をおいて制作されましたか？

山崎区長 A 今年度の制作に当たりましては、人口50万人突破や豊洲シビックセンターのオープンといった最新の区政情報を反映しました。

やしきだあやか Q 動画以外のPR方法では、マルシェ※を開催することで、区を知ってもらう機会を増やすことができるのでは？


江東区議会本会議場

山崎区長 A 地域住民の交流や来訪者を含む内外へのPR効果のほか観光振興や定期的に行うことによる継続的な集客拠点として効果も期待できると考えております。

※マルシェ…「市場」（シジョウではなくイチバ）という意味をもつフランス語

綾香は考える

綾香の考えるマルシェ

月に一度マルシェを開設して、地域の商店、地域活動グループ、障害者団体などを対象に出店者を募り、朝市のような賑わいの場を提供します。地域全体で女性や高齢者を初め、地域に住む方を繋ぐ場であると同時にパラリンピックで注目の集まっている今、特に障害を持った方が気軽に積極的に参加でき、皆さんに利用してもらえるマルシェを提案します！

綾香の視点

PR動画については区民の方に身近に感じてもらったり誇りに思っていただくことが重要。区内在住、本区にゆかりのある方のお力をかりることはいかがでしょうか。日本のみならず、世界中で活躍されている方はたくさんいらっしゃいます。

待機児童は区だけの問題では解決しない

社会全体で解決策を探そう

やしきだあやか Q 小池都知事が発表した待機児童解決に向けた緊急対策に対する区の見解は？

こども未来部長 A 建築資材、労務単価高騰加算の創設、都有地活用なども盛り込まれ、即効性にすぐれたものであると一定の評価をしております。

やしきだあやか Q 認証保育所は都の独自制度で、区にリスクがあるのはわかります。都の緊急対策では軽減補助の対象が認証保育所、小規模保育所等利用の保護者となっています。また事業者へも施設整備費補助金が増額されています。迅速な整備手段として、再度、認証保育所の整備を進める考えは？

こども未来部長 A 区として新たに認証保育所を整備する計画はございません。しかしながらその存在意義を十分に踏まえ、引き続き運営費等補助については継続してまいります。

やしきだあやか Q 国の事業「保育所等保育士資格取得支援事業」があります。本区でも人材不足解消のPRなどの新しい支援事業を展開されると聞いています。保育事業者に広く周知されるよう制度利用を円滑にできるよう支援することが大切で、都の施策を受けて、保育士の確保策をどのように捉えていますか？

こども未来部長 A 保育人材確保のため保育所入所利用調整での優遇措置を行い、保育士及び事業者に対して支援します。国実施の事業の周知は、今後とも各種制度が円滑に利用されるよう支援します。

※保育所等保育士資格取得支援事業とは…
認証保育所や認定こども園、幼稚園、乳児院、児童養護施設等に勤務している保育士資格を有していない保育従事者の保育士資格取得を支援する事業で、指定保育士養成施設を卒業することにより保育士資格を取得する人には補助金が支給される事業のこと。

綾香の視点

ママ・パパ・赤ちゃん専用車両（仮称）



待機児童問題は隣接区との連携や、企業が当事者であるとの認識がとても重要です。職場の近くや事業所内保育所は保護者の選択肢の幅を広げます。

しかし、現状は移動手段に制限があり、自宅近くで探す保護者がほとんどです。都の施策や各自治体の連携で待機児童数を減らすと同時に、女性の職場復帰の可能性も高まり、女性が活躍できる社会につながるのではないでしょうか。

そのひとつの解決策は、鉄道各社が実施している朝のラッシュ時の女性専用車両を応用し、「ママ・パパ・赤ちゃん専用車両（仮称）」の新設を提案します。子育て世帯の抱える問題、待機児童をもつ自治体、保育所運営事業者の問題を解決する一歩につながると信じています。まずは都営地下鉄からの実現を都へ要望するよう強く求めます。

100%砂GIRL



無所属 やしきだ綾香 あやか プロフィール

1985年南砂生まれ
現在東砂在住。
江東めぐみ幼稚園、
第3砂町小、第3砂町中、
都立東高卒業。
文京学院大学 人間学部
保育学科卒業。
保育士（平成20年3月東京都知事認証）
平成27年4月
江東区議会議員 初当選
民進党・無所属クラブ所属
江東区議会 文教委員会
医療・介護保険制度特別委員会委員

やしきだあやか 検索

昨年秋の平成27年度決算審査特別委員会でのやしきだあやか区議の主な発言概要です。(Qは、やしきだ区議の質問、Aは、行政側答弁)

総務費検証



妊産婦、乳幼児のための防災パンフレットも

やしきだあやか 区の防災パンフレットはとてもわかりやすいと感じましたが妊産婦などの要援護者向けの内容になっていないようですが。

防災課長 区のパンフレットは一般的対応ですが、東京都が妊産婦と乳幼児を守る災害対策ガイドラインを作成してございます。

やしきだあやか 本区では1年の間に約5000人のお子さんが生まれており、対象を妊産婦に絞ったパンフレットを作成するというのはいかがでしょうか。また、防災マップのアプリの中に妊産婦マニュアルを作ってみては。

防災課長 防災のホームページの防災情報の中に東京都の「地震がくるまえに子どもたちのためにできること」のパンフレットへ飛ぶようにすることはできると思いますが、アプリの活用は難しいのかというところです。

やしきだあやか 世田谷区では「妊産婦・乳幼児のための災害への備え」を作成しており、母子手帳を渡す際にマニュアルがあることを啓発していますが。

防災課長 防災課も参加する子育てメッセ2016の参加者のみなさんのご意見を聞きながら対応する方向で考えます。

綾香の視点

防災の大切さ災害に向けての自助の精神というものをぜひ子育て世帯、妊産婦のみなさんに周知していただきたいと思います。
本当にいつ何が起こるかわからない状況ですので、早く実現させるという姿勢が大切ではないでしょうか。

民生費検証



待機児童解消には保育人材確保がカギ

やしきだあやか 同じ時間帯に公園で遊ぶ在宅のお子さんと保育園の園児、年齢差に応じた遊び場の確保と工夫が各地域で問題となっていますが。

保育計画課長 パブリックスペースである公園を保育所が独占しているような誤解を与えないよう円滑に共同利用の協力を依頼しています。

やしきだあやか 保育所整備にはどんなところに重点項目を置いて検査指導をしていますか？

保育計画課長 保育内容、運営管理、会計管理が検査項目の3つの柱です。
平成28年度には認可保育園のほか、認証保育所など含めて178施設を検査しました。

やしきだあやか 全保育所を回るには、今の職員でやれますか？

保育計画課長 園長経験者を含めた7名で対応。9ヶ月を検査の日数期間に当てております。

やしきだあやか 待機児童対策解決に向けて長期ビジョンはどのように描いていますか？

保育計画課長 平成27年度から長期計画後期の重点プロジェクトとして毎年度1000人の定員増を図ることにより解決をめざします。

綾香の視点

区内で園庭なしの保育所は60を超える一方、在宅で子育て中の方も公園を利用されており、区の働きかけで双方の理解が進むことを期待。また、都保育士実態調査での希望条件の上位は勤務体制です。それを区が把握し、原点に戻って潜在保育士の掘り起こし対策をとるべきです。

後期高齢者医療制度会計検証



持続可能な国民皆保険へ

やしきだあやか 後期高齢者医療保険料率は平成20年度に始まってから2年ごとに上がり続けています。本区の高齢化がすすむ中、このまま保険料が上がり続けると年金受給世帯の支払う金額が増え、負担はさらに増えませんか？

医療保険課長 区としては、後期高齢者支援金の総額報酬を全面導入することにより浮く国費を国保や後期の財政債権に充てるなど、国が負担をふやし必要な対策をとるべきだとも考えております。

やしきだあやか 次に高齢者健康診査事業については、平成27年度は2万1765人が受診されているが、健康診査の区の評価と課題は。

医療保険課長 受診率は23区中で本区は13位。受診者数自体は増加しているので、年に1度の検診を定着化させて、継続の受診者を増加させる取り組みと新規の受診者を増加出来るよう、2つに絞り整理して広報活動をしていきたいと考えています。

綾香の視点

国民皆保険を堅持するためには、全世代が納得感を得られるよう医療保険制度を時代に合わせた形に見直す時期が来ており、国民一人ひとりが健康づくりをめざす仕組みづくりが求められています。



綾香は考える

高齢化が進めば医療費もかかるのは当然ですが、年金受給世帯にとっての収入は年齢とともに限られます。保険料は納めやすい金額設定であることが収納率向上につながる要因の1つと考えますので、実情に合った設定を。

会議の全文は 江東区議会会議録 検索 からご覧いただけます。

熊本地震



被災地保育園(熊本県益城郡御船町)でボランティア保育士サポーター活動

地域コミュニティーが人的被害を最小限に

区議会の合間をぬって昨年の11月8日～9日にかけて、熊本地震の被災地の熊本県上益城郡御船町にある「御船昭和保育園」(園児135名)を訪問して、ボランティア保育士サポーターとして活動してまいりました。

皆さまご承知の通り、昨年の4月14日と16日に熊本県を襲った地震により熊本県益城町は震度7が観測され、大被害を被ったことは、皆さまの記憶に新しいことだと思います。

復興に向けて、現在でも皆さん必死に頑張っていらっしゃる様子は時々テレビや他のメディアを通じて知らされてはいましたが、被害の様子をこの目で見て、お話を聞いて、また保育士の資格を持っているので少しでもお手伝いをして、今後の江東区の防災や避難準備に少しでも役立てたいとの思いで現地を訪れました。

園長先生である沖田昌史先生からは、当時の避難状況を詳しくお伺いしました。昭和保育園は被災後の6月10日には御船町から半壊の罹災証明書が発行された被害を受けましたが、地震発生後の1週間は200名に上る避難者を受け入れたそうです。その多くがご近所の高齢者の皆さんで、地震直後に昭和保育園の卒業生(園は昭和3年設立)であった消防団の皆さんが、昭和保育園にともかく避難しようと決めて、誘導したとのこと。

直後は備蓄されていたブルーシートや紙製食器をフル活用して炊き出しやら雨除けやらに緊急使用して、避難所機能に活用しました。

揺れが落ち着き、保護者の方々が自宅の片づけに出かけるときは、おばあちゃん、おじいちゃんが子供たちと保育園に待機されていたようです。

保育園の再開は4月25日で約8割の園児が登園、5月の連休には被災者親子や園児家族が集まって「園庭開放、カレーの炊き出し」を実施。

訪問時、園児の皆さんの元気な様子に胸をなで下ろしましたが、子供たちは地震の後は親御さんと離れるのを極度に怖がった時期もあったそうです。園舎本体の被害は軽微ですが、園庭の一部陥没、フェンスや土台にひび割れもあり、屋上防水施設は大きく破れ、完全復旧にはまだまだ時間がかかるそうです。

地震の被害は大きかったものの、地域コミュニティーがしっかりしていたことが人的被害が最小限ですんだ要因であり、江東区の防災対策において日頃の避難訓練の大切さ、また地域コミュニティーの確立の大切さを痛感しました。



園内は通常に戻っています



近隣の住宅の現状。半年以上経っても痛々しい爪痕が残っています



沖田昌史園長先生と

江東区議会議員 やしきだ綾香 あやか
ご意見・ご要望をお聞かせ下さい
FAX 03-3646-9766
E-mail yasikidaayaka@yahoo.co.jp
江東区議会 民進党・無所属クラブ
〒135-8383 江東区東陽4-11-28
TEL 03-3647-1111 (江東区役所)